



TITLE:

表紙、プログラム、もくじ、はじめに 他

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙、プログラム、もくじ、はじめに 他. 第5回天文台アーカイブプロジェクト報告会集録 2015, 5

ISSUE DATE:

2015-01-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/193088>

RIGHT:

——研究資源アーカイブ映像ステーションイベント——

第5回天文台アーカイブプロジェクト報告会集録



2014年8月6日 京都大学映像ステーション

京都大学総合博物館・研究資源アーカイブ＋理学研究科附属天文台＋
理学研究科宇宙物理学教室 共同プロジェクト



第5回報告会参加者のみなさん（京都大学映像ステーションにて）

（表紙写真は、特別展「明月記と最新宇宙像」（京大総合博物館、2014年9月3日～10月19日）の会場に展示されたカルパー46cm 反射赤道儀。裏表紙の絵は山本先生の日記の1949年3月27日付の週末余白に貼られていた切り抜き図）

第5回天文台アーカイブプロジェクト報告会集録

京都大学総合博物館・研究資源アーカイブ＋理学研究科附属天文台＋
理学研究科宇宙物理学教室 共同プロジェクト

プログラム

日時：2014 年 8 月 6 日（水） 13 時から 17 時

場所：京都大学映像ステーション（川端荒神口）

講演

13:00－13:10 あいさつ

13:10－13:30 武田榮夫・・・山本一清博士と綺羅星のアマチュア天文家たち

13:30－13:50 中島 隆・・・接眼鏡について

13:50－14:30 坂井義人・・・K 型 1420 カメラ一号機移設、山本一清の葬儀、
野尻星和名書簡（葉書）解説、
岐阜金華山天文台・坂井義雄

14:30－14:50 五味政美・中島英男・・・昭和 30 年代の教団（アナナイ）天文台につい
て

14:50－15:10 富田良雄・・・ヴォーリズと山本一清の生涯にわたる交流

15:10－15:30 休憩

15:30－16:30 その他短い報告、お知らせ、自由議論

参加者（敬称略）

総合博物館：五島敏芳、神近智子、平澤美保子、角井宏司

宇宙物理学教室：富田良雄

国立科学博物館：西城恵一、中島隆

月光天文台地学資料館：五味政美

東亜天文学会：武田榮夫、佐竹真彰、渡辺美和

明德義塾：呉越

小暮智一、岩崎恭輔、坂井義人、中島英男、永田一志

（以上 17 名）

当日配布資料

1. 富田報告資料
2. 『星と空』山本先生の思い出記事総集編

山本一清写真帖：1922 - 1925 年欧米留学の写真

山本一清の撮影した写真ネガ、アルバムより欧米留学時の写真をいくつか選んで掲載する。



ワンビースブルック家でお茶のもてなしをする英子夫人（シカゴ・ヤーキス天文台）



ワンビースブルック家での団欒



Japanese Day でのワンビースブルック夫人と英子夫人



ヤーキス天文台の夫妻 ニューヨーク港から欧州へ



パリ天文台通りにて



ミラノにて

はじめに

天文台アーカイブプロジェクトの報告会は、早いもので今回で 5 回目を迎えました。最近では、京都大学研究資源アーカイブの活動のひとつとして、毎夏鴨川河畔荒神橋近くの京都大学映像ステーションにて開催させていただいております。今回も山本一清関係の話題提供が中心になりましたが、遠方から参加の方々もおむかえして熱心な議論がおこなわれました。そろそろ山本天文台資料群の行く先についても考えざるを得ない時期になりつつあることもあり、具体的な提案がいくつもありました。また、『山本一清伝』（仮称）の執筆・出版計画についても議論をしていただきました。これらの議論につきましては巻末にまとめをさせていただきました。

9 月 3 日から 10 月 19 日の期間、京都大学総合博物館におきまして特別展「明月記と最新宇宙像」が開催されました。目玉は国宝『明月記』にある客星記録の展示です。これを海外に発信したのが、神戸のアマチュア天文家射場保昭氏でした。射場氏が記事を *Popular Astronomy* 誌に投稿するにあたって、その論文の添削と編集者への仲介の労をとったのは山本先生です。この特別展では、京大の宇宙・地球科学者たちの活躍について、あらたに建設中の 3.8 メートル新技術望遠鏡までを含めて広く展示紹介されました。山本天文台資料からもいくつかの資料を展示いたしました。カルバー46cm 反射赤道儀が復元されて会場に設置されたことも大きなできごとでした。四面をハッブル宇宙望遠鏡やすばる望遠鏡が撮影した天体写真で覆い尽くした展示室の中央におかれた年代を感じさせるカルバー望遠鏡が、古風な重みをもってフットライトに浮かび上がり、宇宙空間を時間旅行しているような感覚におそわれました。今後はこうした過去に活躍した観測装置の復元・保存を行いつつ関係者の知恵をあつめて次世代に伝えてゆく努力が必要だと感じた企画でした。この特別展の入館者数は 6,358 人にのぼりました。

前回の第 4 回報告会の集録は京大デジタルリポジトリ *KURENAI* に登録され、多くの方々に閲覧していただいています。各記事のダウンロード回数も多く、こうした活動に対する関心が非常に高いことをしめています。また、山本先生の著作・論文リストもこの間の資料目録作成の過程で発見されたものを追加・増補いたしました。

暑い中ご参加いただいた皆様に感謝をこめて、今回も集録を発行することができました。来季こそいよいよ山本天文台資料の保存の正念場となります。どうぞよろしくお願いいたします。

(2014 年秋 富田記)

もくじ

山本資料の中のあるメーカーの接眼レンズについて	中島 隆	1
K1420 カメラ一号機移設の経緯	坂井義人	5
野尻抱影・星の和名の研究書簡	坂井義人・小島茂美・浅木宏	11
岐阜金華山天文台の活動意義と坂井義雄	坂井義人	18
山本一清博士の葬儀・慰霊祭について	坂井義人	26
モンゴル国・宇宙科学館の完成報告	坂井義人	32
山本一清博士とあなない天文台	五味政美	42
ヴォーリズと山本一清の生涯にわたる交流	富田良雄	54
その他発表以外の参考記事		
・ 『星座の親しみ』への道	富田良雄	68
・ 藤井天文台探訪記	富田良雄	71
・ 関西光学研究所について	富田良雄	76
・ 下鴨に映画撮影所があったころ	富田良雄	80
・ カルバー46cm 反射望遠鏡百年の変遷	富田良雄	85
・ カルバー小伝	富田編訳	89
・ 田上天文台の志願助手	富田良雄	94
今後の計画についての議論のまとめ		97
附録 『星と空』山本先生の思い出記事総集編		99
山本天文台資料室日誌（2013年12月－2014年10月）		158



第5回天文台アーカイブプロジェクト報告会集録

発行日：2015年1月15日

発行者：天文台アーカイブプロジェクト

編集：富田良雄